

高次脳機能障害

—当事者、家族、そして支援者の方々に—



絵・石井一隆(当事者)

なごみだより

令和6年度冬号(第43号)

とちぎ高次脳機能障害友の会 2024.5.2.15 発行

高次脳機能障害友の会 事務局
TEL 090-8726-5007 FAX 028-638-4322
e-mail info@tochigikoujinou.sunnyday.jp
URL <http://tochigikoujinou.sunnyday>



この会報誌は、赤い羽根共同募金の助成金により発行しています。

はじめに

立春を迎え、少しずつ寒さの和らぎを感じます。梅の花もほころび、ひと雨ごとに寒さの中にも春の兆しがみられます。暖かな春の訪れが待ち遠しいですね。

去年は、皆様にとってどのような一年でしたか。高次脳機能障害という見えな壁と向き合う中で、様々な困難もあったかと思いますが、その中で得られたものは大きかったのではないのでしょうか。我が家でも、高次脳機能障害について更に深く考えさせられる出来事がありましたが、改めて物事の見方を見つめ直す機会となりました。

新しい年を迎え、困難な状況の中でも、小さな喜びを見つけたり、新たな目標に

向かって一步踏み出したりする中で、いつもとはちょっと違った自分に出会えるかもしれません。温かな春の日差しのもとに新しい芽が出るように、皆様の心にも希望の芽が育ちますように。

本年もとちぎ高次脳機能障害友の会の活動に、お力添えをどうぞよろしくお願いいたします。

会長 徳元昌子



目次

	ページ
はじめに.....	1
活動報告.....	2 - 4
2025年2月から2025年5月の活動予定.....	4
オンライン講演のお知らせ.....	4
<栃木県障害者総合相談所より>	5
卒業研究ご協力の御礼.....	6
今年度ご支援・ご寄付いただいた皆様.....	6
とちぎ高次脳機能障害友の会【入会のご案内】.....	7

活動報告

高次脳機能障害講演会(赤い羽根共同募金助成事業)

「高次脳機能障害の現状と支援に望むこと 家族の立場から」

講師 とちぎ高次脳機能障害友の会相談役 中野和子氏

9月28日(土)13:30~16:00 ぽ・ぽら研修室A・B 参加者 39名

高次脳機能障害という疾患名がない頃から向き合い、学校生活や就職・職場や家庭での様子など経験をもとに話しされました。社会的認知度の現在の状況について理解が不十分であることに触れ広く理解されることが必要であること、家族の対応と支援に望むこととして、支援者と家族は対等な立場で情報を共有していくこと、家族として支援者をつなぐ努力や行動していくことが大切なことなど講演されました。

講演会のあとに栃木県障害者総合相談所 発達・高次脳機能障害支援課菊地様と中野相談役、徳元会長、参加者との意見交換会をしました。(袖山)

社会体験研修旅行 那須烏山方面(ハガキ漉き体験、山あげ会館見学)

10月12日(土) 参加者18名

天候にも恵まれ、とても楽しい社会体験研修となりました。和紙の里でのハガキ漉き体験では、スタッフの方の話をしっかり聞き、一つ一つの工程を丁寧に行い、それぞれ素敵なハガキができました。昼食の店では、他の人のコップの水が少なくなっているのに気付く水を注いであげるという気配りをする当事者の姿や、食べきれない食事の持ち帰りをお店の人をお願いするなど、自分から積極的に行動する姿がみられました。注文の際に、スタッフに注文の内容と名前を伝え、分からなくなる工夫もしました。那須烏山市の自然と文化に触れ、参加者同士色々な話をして、交流を深める一日となりました。(徳元)



高次脳機能障害講演会



社会体験研修旅行

定例会

11月9日(土)13:30~15:30 ぽぽら 当事者5名 家族6名

ようやく木々が色づき始めた秋の日、今回はクリスマス为主题にしたパステル画&コーヒー淹れ体験です。

椅子に座って体操をして心身をほぐした後、クリスマス为主题にした画を選び、パステルで描きました。見ると優しい気持ちになるような皆さんの絵。クリスマス会で飾らせていただきます。

次は、友の会相談役の中野さんによる、コーヒー淹れ体験。本格的なセットを使用し、手順を教わりながら、一人一人挑戦してみました。部屋には良い香りが漂います。器も数々の中から好きなものを選びます。淹れた後は、皆さんでおいしいコーヒーをいただきながら歓談しました。ほっこりするような、素敵なひとときを過ごすことができました。(大村)



パステル画



コーヒー淹れ体験

家族の集い 11月27日(水) 13:00~15:00 宇都宮中央市民活動センター 参加者6名

役員会 11月26日(火) ぽぽら 参加者6名
クリスマス会打ち合わせ、日本高次脳機能障害友の会全国大会の報告

○ 電話相談	9月——3件	10月——6件	11月——4件	12月——0件
○ メール相談	9月——5件	10月——4件	11月——3件	12月——1件

その他の活動報告

日本高次脳機能障害友の会第20回全国大会2024in福島
10月4日(金)5日(土) ホテルハマツ 参加者1名

カルフルとちぎパネル展示・スタンプラリー協力
11月2日(土) 10:00~15:00 とちぎ福祉プラザ 参加者2名

栃木県立リハビリテーションセンター障害者自立訓練センター(駒生園)家族教室
11月23日(土) 講師派遣1名

栃木県高次脳機能障害支援連携協議会
11月29日(金) 16:00~17:30 オンライン開催 参加者1名

栃木県政出前講座 社会福祉法人高根沢町社会福祉協議会
12月10日(火) 13:30~15:30 ピアサポーター派遣2名

ピアサポーターインタビュー 令和6年(2024)年度高次脳機能障害セミナー 栃木県障害者総合相談所 オンデマンド配信「高次脳機能障害と言われて~家族の思い~」
12月26日(木) ピアサポーター派遣2名

2025年2月～2025年5月までの活動予定

2月 1日(土) 定例会 ぽ・ぽ・ら 13:30～15:30

※第2土曜日ではなく、第1土曜日に変更になっています。

3月 8日(土) 定例会 ぽ・ぽ・ら 13:30～15:30

※今年度の活動振り返りと来年度の計画

3月 26日(水) 家族の集い 宇都宮市中央市民活動センター 13:00～15:00

※4月の定例会はありません

5月 総会 ※日時等詳細は後日連絡します。

オンライン講演のお知らせ

オンデマンド配信ですので期間中いつでも何度でも講演を視聴することができます。

☆令和6(2024)年度 高次脳機能障害セミナー

YouTube「栃木県障害者総合相談所チャンネル」による動画配信。

配信期間 令和7(2025)年1月27日(月)9時から2月28日(金)17時まで、
栃木県障害者総合相談所高次脳機能障害ホームページに視聴URLを掲載

https://www.pref.tochigi.lg.jp/e65/koujinoukinou_seminner_etc.html#semi_annai

☆なるほど! なっとく!! 高次脳機能障害 ※申し込みが必要です

<https://waraidaiko.yupia.net/>

オンライン開催

第27回 なるほど! なっとく!! 高次脳機能障害

テーマ 高次脳機能障害者の生活
～ちょっと待て! ほんとにいいの? その決断～



オンデマンド配信

2025年 3/10(月)～2025年 4/30(水)

期間中はインターネットでいつでも何度でも講演をご覧ください。

第1部 講演

講師 **野々垣 睦美 氏**
特定非営利活動法人 高次脳機能障害者の会 ナナ
クラブハウスすつぷなな 統括所長

参加費 無料

●お問い合わせ、お申し込み方法は
裏面、ホームページをご覧ください。
<https://waraidaiko.yupia.net>

第2部 Q&A

高次脳機能障害のある方へ日頃支援している方々からの
事前質問にお答えします。



主催：特定非営利活動法人高次脳機能障害者支援「笑い太鼓」 高次脳機能障害者サポートセンター笑い太鼓

第27回 なるほど! なっとく!! 高次脳機能障害 申し込み・視聴方法

オンライン開催 オンデマンド配信
2025年3月10日(月)～2025年4月30日(水)

参加申し込み

申し込み期間 2024年12月 1日(日)～2025年 4月30日(水)

第1次締切 2025年 2月 5日(水) ※質問入力可能

最終締切 2025年 4月30日(水)

以下のページからお申し込みください。

<https://waraidaiko.yupia.net>

(上記のページからお申し込みが難しい場合は下記お問い合わせ先までメールでご連絡ください。)

質問受付

申し込みフォームに、講師への質問が記入
できます。質問をしたい方は、2025年2月
5日(水)までにお申し込みください。
(すべての質問に回答できない場合もありますこと、
ご了承ください。)



資料

当日資料の配布は予定しておりませんが、
ダウンロードしてご覧いただけます。

お問い合わせ お問い合わせ先は不明な点などお問い合わせください。

お問い合わせ先: 株式会社コピア
TEL: 052-872-8101 FAX: 050-3737-7331
メール: seminar@yupia.net

主催: 特定非営利活動法人高次脳機能障害者支援「笑い太鼓」
〒441-8013 豊橋市花田一丁目72番地 東和西原館マンション201号室
高次脳機能障害者サポートセンター笑い太鼓
〒461-0022 名古屋市区東大宮駅前25番2号





高次脳機能障害ピアサポーター事業について

- ・令和6年度から県が実施している事業で、高次脳機能障害のある方のご家族の心理的負担軽減や社会的孤立を防ぐこと等を目的としています。
- ・とちぎ高次脳機能障害友の会の皆様にもご協力いただき、全3回の養成講座を修了された5名の方を「栃木県高次脳機能障害ピアサポーター」として登録、活動いただいています。
- ・ピアサポーターの方には、同様の立場にある家族の経験者として、互いの体験を分かち合いながら話を聴いて必要な情報を提供したり、障害についての理解を広げる活動に取り組んでいただきます。
- ・次年度も養成講座を開催予定です。詳細が決まり次第ご案内いたします。ぜひご参加ください！

高次脳機能障害ピアサポーター派遣のご案内

支援関係者の皆様へ このような場面でご活用ください。

- ・家族介護者向けの教室やサロン
- ・医療や障害・介護福祉分野等の支援者向け勉強会
- ・地域における高次脳機能障害の理解促進（地域の支援者や住民を対象とした勉強会等）

実践報告(一例)

(受講者の声を一部紹介！)

昨年末、高根沢町社会福祉協議会「地域支えあいセンターまるっと」主催の地域住民を対象とした講座において、ピアサポーターの方に体験談を語っていただき、大変好評でした。

家族の方の話ですごく実感できました。このような講座を多く開催してもらえると良いです。



誰にでも起こりうることで、いつなるかも分からないので、理解が必要だと思います。



「詳細について知りたい。」「活用方法を知りたい。」等お問合せは、
障害者総合相談所 発達・高次脳機能障害支援課(028-623-6114)まで

【案内HP】 <https://www.pref.tochigi.lg.jp/e65/kouji/pia.html>



YouTube「栃木県障害者総合相談所チャンネル」で **配信中!**



【令和6年度高次脳機能障害セミナー】

配信期間:2月 28日(金)17時まで

テーマ 「他人事ではない高次脳機能障害～皆さんに知ってほしいこと～」

○基本知識に関する講演(20分程度×3本)

講師:栃木県立リハビリテーションセンター 作業療法士

○ご家族へのインタビュー(20分程度)

視聴はこちらから →

話し手:高次脳機能障害ピアサポーター

(すぐにご覧いただけます!)

対 象 栃木県内に在住または通勤・通学の方



●視聴に関するお問合せは、障害者総合相談所 発達・高次脳機能障害支援課(028-623-6114)まで

卒業研究ご協力の御礼

この度は、放送大学卒業研究のインタビューに多大なご協力賜り、誠にありがとうございました。貴会の協力なくしては研究を進めることは出来ませんでした。心より感謝申し上げます。

お話しを通じ、現状や課題だけでなく、お一人お一人の大切なご経験や思いを知るきっかけになり、非常に大切なものを託されたような思いでおります。

「高次脳機能障害の当事者・家族のニーズと心理社会的支援」をテーマにした本論文が、高次脳機能障害の支援についての理解を広げることに寄与出来れば幸いです。

また、得られた知見をどう実社会に活かせば良いか、今後自分に何が出来るか、引き続き考えていきたいと思っています。今後とも、何卒よろしくお願い申し上げます。

末筆ではございますが、とちぎ高次脳機能障害友の会の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

大村 恵

今年度ご支援・ご寄付いただいた皆様

— 心より感謝申し上げます。 —

順不同

高柳 慎八郎 様 船越 政範 様 船山 道隆 様 菊地 幹 様
横山 尚子 様 小森 まどか 様 増渕 静枝 様 服部 裕 様
矢口 君江 様 小原 枝美子 様 大門 亘 様 永島 徹 様
塙 瑞穂 様 畔上 恭彦 様 小賀野 操 様 平田 郁代 様
行澤 省吾 様 松川 勇 様 伊藤 泰孝 様 小野 二千光 様
片根 実 様 加藤 則和 様 倉井 桂子 様 齋藤 正憲 様
齋藤 千恵子 様 笹川 正憲 様 末武 洋一 様 蓼沼 美智代 様
藤井 弘一 様 増渕 史雄 様 松山 正子 様 作間久美子様
交通事故・弁護士全国ネットワーク 代表弁護士 古田 兼弘 様
有限会社芯和 Cocowa® 青柳 匡宣 様、高橋 様、山崎 様、匿名
NPO 法人チャレンジド・コミュニティ 金井 光一 様
社会福祉法人みゆきの森 JOY みゆき 大関 喜子 様
(株) 関東テック 柴田 聖子 様

当事者・家族の皆様からもご寄付いただきました。ありがとうございました。

お知らせ

今年度の会費の納入をお忘れの方がおられましたら、今一度ご確認をいただきますようよろしくお願いいたします。

赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございました。「2821 円」募金しました。

寄付のお願い —いつも大変助かっております—

引き出しの奥に眠っている古いハガキや切手、テレホンカード、また書き損じのハガキや年賀状などございましたら是非ご寄付下さい。切手や新しいハガキに交換して活動の一助にさせていただきます。

とちぎ高次脳機能障害友の会 入会のご案内

高次脳機能障害者（児）とその家族が悩みを話したり、医療や福祉に関する情報を交換したり、理解ある方々の支援の下一人一人の可能性を伸ばし、楽しみや生活の目標を見つけて地域の中で暮らすことができるよう活動しています。一人で悩まずに共に活動していきましょう。

高次脳機能障害のある方、ご家族、ご理解・ご支援くださる方、正会員または賛助会員として関わって一緒に活動していきませんか。応援してくださる方も賛助会員として随時募集しております。

【活動内容】

- ・ 定例会
- ・ 講演会 ・ 学習会
- ・ 会報誌(なごみだより)年3回発行
- ・ 家族相談会 ・ 家族の集い
- ・ 研修旅行 ・ クリスマス会 等

【主な活動場所】

ぱぼら

〒320-0032 宇都宮市昭和2-2-7

TEL 028-623-3455

※県庁西側 税務署北側

【年会費（一口）】

正会員(個人・家族・支援者)	3,000円
賛助会員(個人)	2,000円
賛助会員(団体)	5,000円

【ご相談や入会・見学希望の方は、
電話または e-mail でご連絡下さい。】

とちぎ高次脳機能障害友の会 事務局
会長 徳元

電話 090-8726-5007

e-mail info@tochigikoujinou.sunnyday.jp



ホームページはコチラから

とちぎ高次脳機能障害友の会

検索

URL <https://tochigikoujinou.sunnyday.jp/>

編集後記

同じ交通事故により高次脳機能障害を負った息子を持つ Sさんとランチをしたとき、他県の広報誌に掲載された東京慈恵医科大付属第三病院の渡邊修先生の記事が目に入った。渡邊先生の著書「高次脳機能障害と家族のケア」を読んだことがあったので「この先生、有名だよね？」と聞くと Sさんは「私もこの先生の本を読んでいなかったら今頃どうなっていたか・・・家族会の人達はみんなこの先生の本読んでるよ」と笑った。息子が突然の事故で高次脳機能障害を負ってどん底だったとき、救いを求めて色々な本を読み漁った。渡邊修先生の本もその一つ。障害について理解を深め、さまざまな事例を知ることで、自分一人

ではない、と勇気をもらえたし前向きになれた。家族会の方たちも、同じ気持ちでこの本を読んで、不安や悲しみを乗り越えてきたのかもしれない。そう思うと、家族会の皆さんと渡邊先生の本を通して見えない絆でつながっているような気がしてうれしい気持ちになって食後のコーヒーを飲んだ。(柳)

会報作成担当

表紙・絵： 石井一隆

本文編集： 柳美由紀 袖山寿美江

印刷・製本：(有) 芯和 Cocowa®